

ラバーバレーボールのはじまり

ラバーバレーボールは、須賀川市教育委員会主催の冬季スポーツ教室で「冬の寒い時期でも気軽に楽しく運動して欲しい」との願いから、当時の須賀川市体育指導委員と須賀川市の担当者によって考案し、誕生したスポーツです。

柔らかいボールを使いたいということで、最初はビーチバレーボールを使用しましたが冬季で気温が低いためボールがすぐに破れてしまいました。試行錯誤の末に、皮製4号ボールの皮を剥いだところ、感触が良く寒さにも強いゴムが現れました。そこで、スポーツ店とメーカーの協力を得てゴムの部分だけを購入し、使用したのがラバーバレーボールのはじまりです。

その後、ルールを整備し、昭和63年に第1回ラバーバレーボール大会が開催されました。

毎年大会が開催されているこの大会は、令和5年度で36回目となり、須賀川市の恒例行事となっています。

ラバーバレーボールの特長

- ①老若男女問わず世代を超えて行うことができるスポーツです。
- ②突き指をする心配がない柔らかいボールを使用するためシルバー世代にも大人気です。
- ③シルバー世代の健康の保持・増進につながるスポーツです。
- ④変化するボールの動きに翻弄され、思わず笑いが起こります。



マスコットキャラクター
「ラボちゃん」

ラバーバレーボールの使用球

平成30年度より新たな使用球を選定しています。

詳細については、生涯学習スポーツ課にお問い合わせください。

【問合せ先】須賀川市生涯学習スポーツ課

☎0248(88)9174

